

POWERPLAY

P16-M

16-Channel Digital Personal Mixer

P16-I

16-Channel 19" Input Module with Analog and ADAT Optical Inputs

P16-D

16-Channel Digital ULTRANET Distributor

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なブ口用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブル およびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前の良にお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。
10. 電源コードを踏みつけたら、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。
11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。
12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。
13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したものの

もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蠟燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45°C 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas, Klark Teknik, Lab Gruppen, Lake, Tannoy, Turbosound, TC Electronic, TC Helicon, Behringer, Bugera, Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

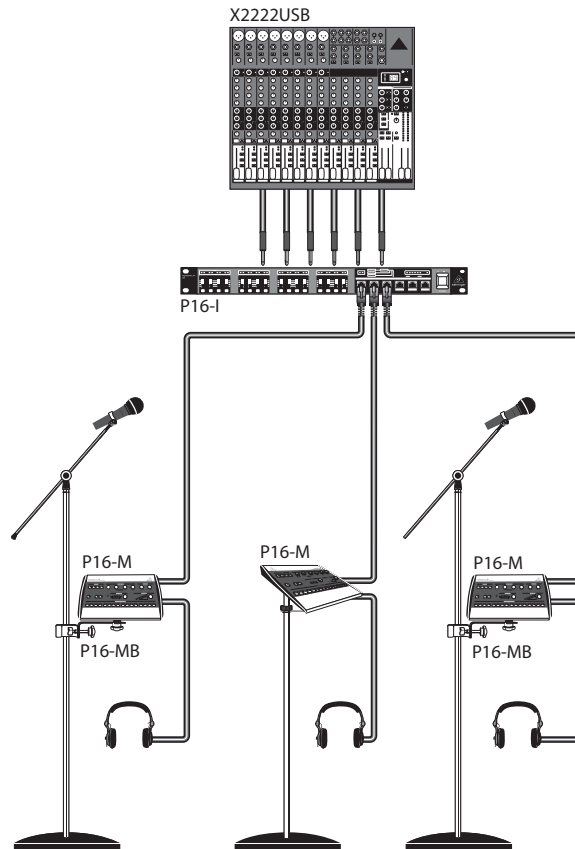
限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

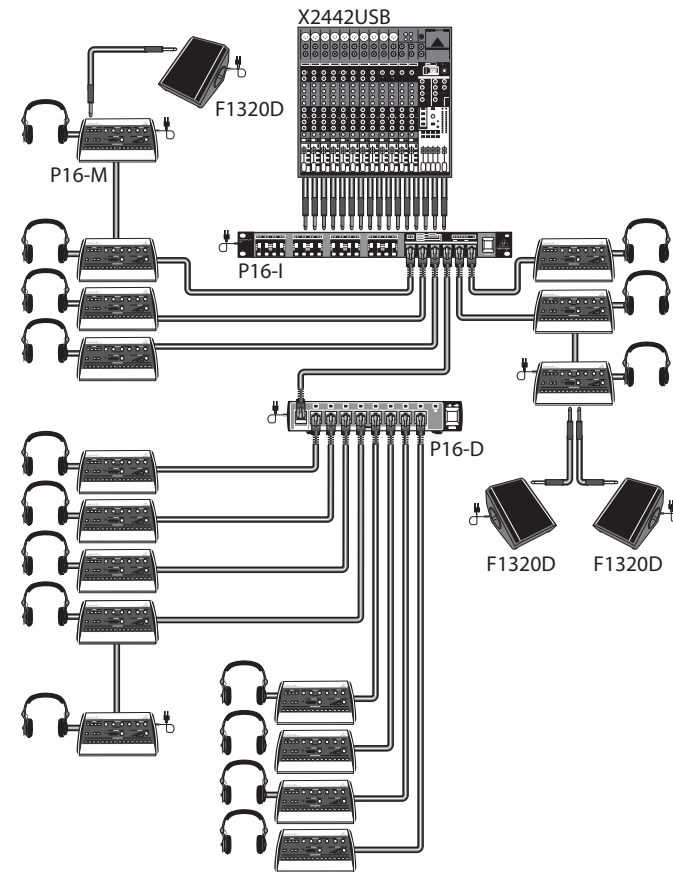
POWERPLAY P16-M/P16-I/P16-D フックアップ

ステップ 1: フックアップ

スタンドマウント P16-M ミキサー
とのシンプルな接続



P16-D および複数の P16-M ミキサーとの
拡張フックアップ



POWERPLAY P16-M コントロール

ステップ 2: コントロール

JP

MID ノブは、現在選択されているモノラルチャンネル、ステレオリンクペア、または MAIN ステレオバス信号のミッドレンジ EQ レベルを制御します。

FREQ ノブは、MID ノブを使用してカットまたはブーストする特定のミッドレンジ周波数帯域を選択します。

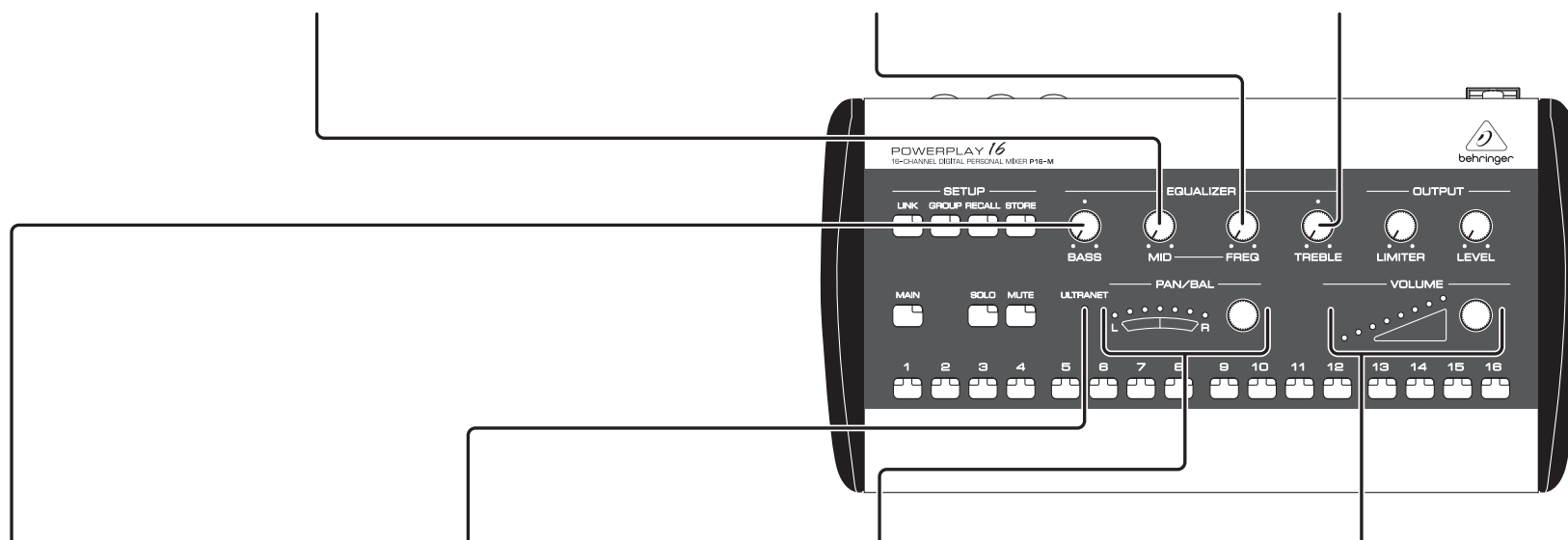
TREBLE ノブは、選択したモノラルチャンネル、ステレオリンクペア、または MAIN ステレオバス信号の高音 EQ レベルを制御します。

ベース ノブは、選択したモノラルチャンネル、ステレオリンクペア、または MAIN ステレオバス信号のベース EQ レベルを制御します。

ULTRANET LED ULTRANET 入力接続されてアクティブであることを示すライト。

PAN / BAL ノブは、モノラルチャンネルのステレオ配置とステレオリンクチャンネルまたは MAIN ステレオバス信号の相対的な左右のバランスを調整します。

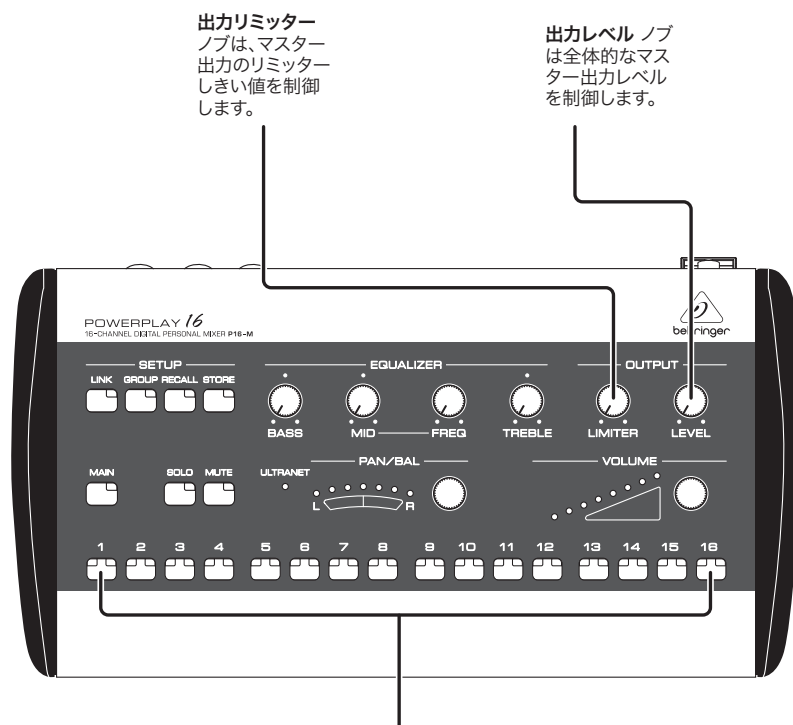
ボリューム ノブは、選択したモノラル、ステレオリンクされたチャンネル、グループ、または MAIN ステレオバス信号のミックスレベルを調整します。



POWERPLAY P16-M コントロール

ステップ 2: コントロール

JP



出力リミッター
ノブは、マスター
出力のリミッター
しきい値を制御
します。

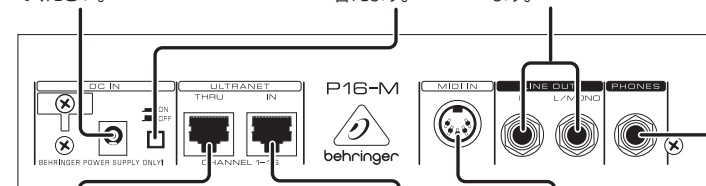
出力レベル ノブ
は全体的なマス
ター出力レベル
を制御します。

チャンネル選択
ボタンは、個々
のミックスの調
整と編集のため
に、モノラルお
よびステレオリ
ンクされたチャ
ンネルとグルー
プをアクティブ
にします。

DC入力 入力は
付属の外部電源
を接続します。
Behringer 外部電
源のみを使用し
てください。

オンオフ ボタン
はユニットのオン
とオフを切り
替えます。

ラインアウト ア
ナログ出力は、
マスターミッ
クスをステレ
オペアまたは
モノラル信号
(L/MONO 出力
のみ)として外
部パワードモニ
ターに送信し
ます。



ウルトラネット
スルー 出力は、
未処理のデジ
タルオーディオ
を ULTRANETIN ジ
ャックから追加
の P16-M ミキサ
ーまたは P16-D
配信ハブに送信
します。

ウルトラネット
イン 入力は、
シールドされ
た CAT5 ケーブ
ルを使用して他
の POWERPLAY16
デバイスからの
信号を受け入
れます。

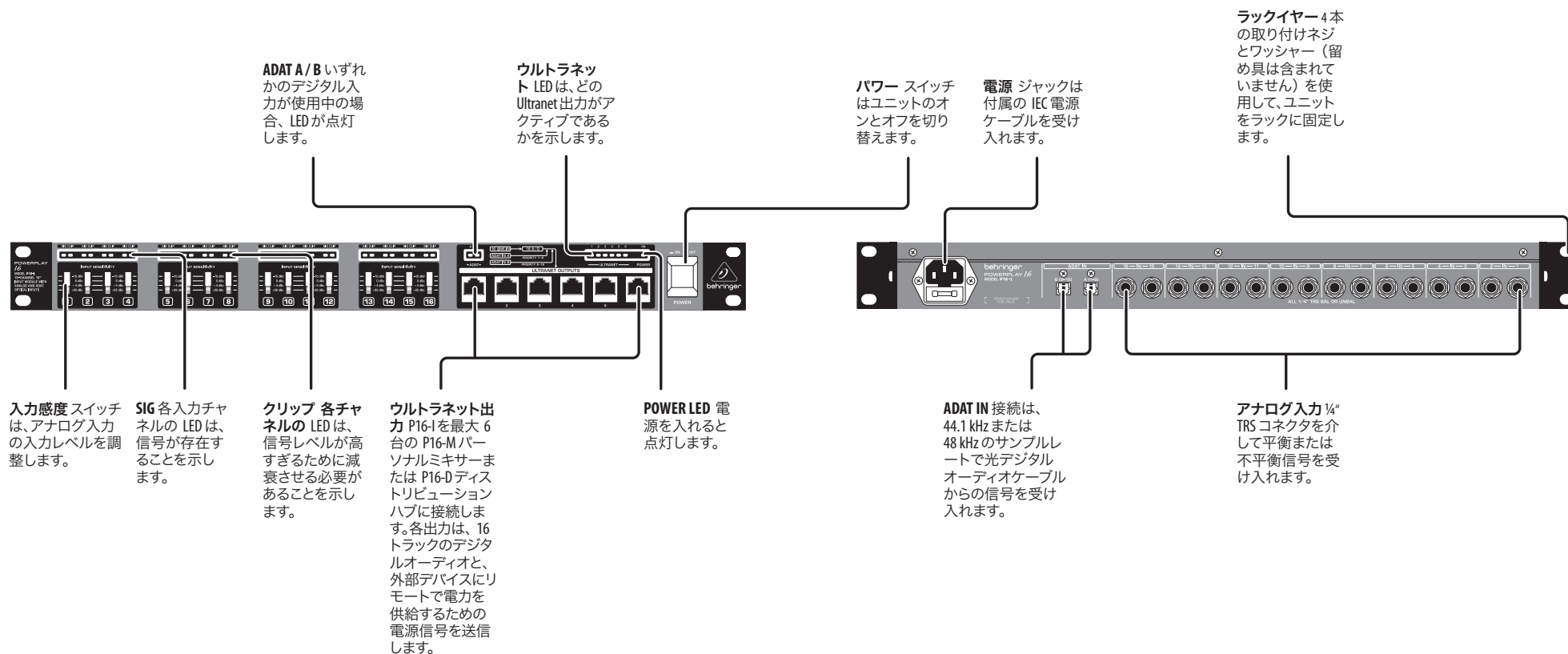
MIDI入力 接続
は、外部 MIDI コ
ントローラーを
使用してすべて
のパラメーター
を制御するため
の標準の 5ピン
MIDI ケーブルを
受け入れます。

電話 出力は、マ
スターミックス
をステレオヘッ
ドフォンまたは
インイヤープッ
ドに送信します。

POWERPLAY P16-M コントロール

JP

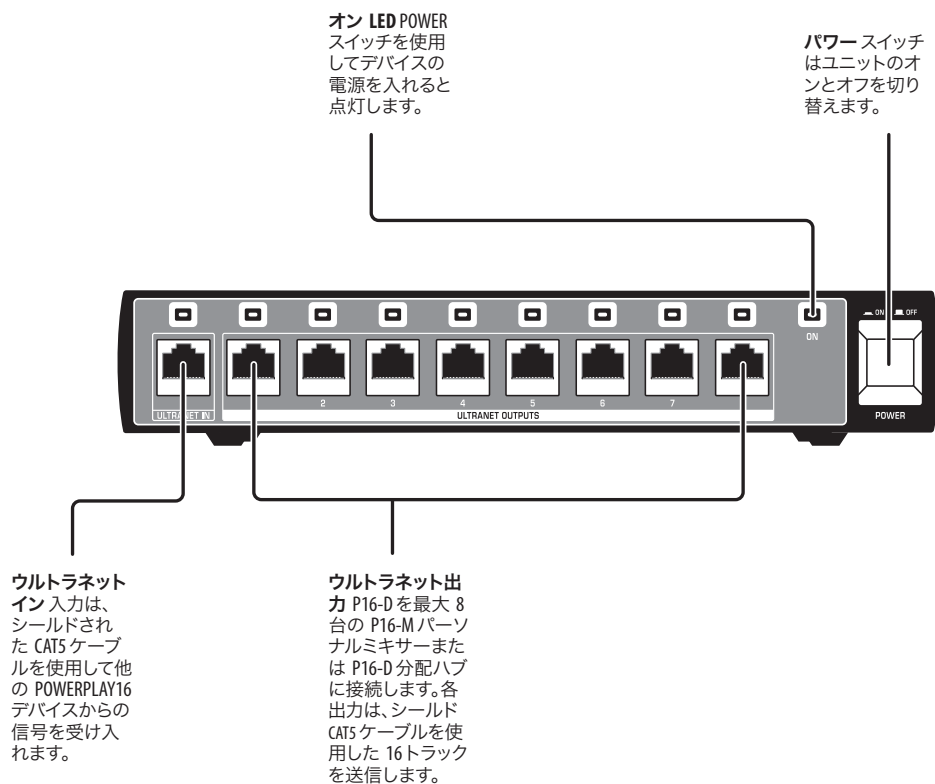
ステップ 2: コントロール



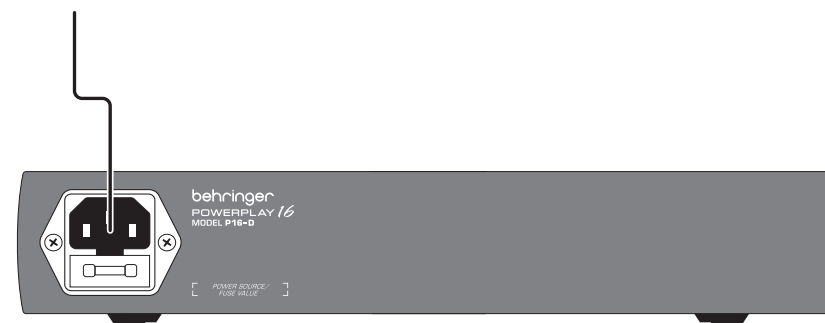
POWERPLAY P16-M コントロール

JP

ステップ 2: コントロール



電源 ジャックは付属の IEC 電源ケーブルを受け入れます。



POWERPLAY P16-M/P16-I/P16-D はじめに

ステップ 3: はじめに

P16-I 基本設定

- 1 P16-I の電源がオフになっていることを確認してください。POWERLED が消灯している必要があります。
- 2 ミキサーのラインレベル出力 (AUX センドなど) から P16-I の背面にあるラインレベルのアナログ入力まで、¼"TRS プラグで最大 16 本のオーディオケーブルを配線します。
- 3 ミキサーにデジタル出力がある場合は、ミキサーから P16-I の背面にある ADAT A/B 接続にデジタルオーディオケーブルを配線します。ADAT A/B LED が点灯して、アクティブな ADATIN 接続を示します。8 つのアナログ入力信号を ADATA 入力からの 8 チャンネルデジタル信号と組み合わせることができます。
- 4 シールドされた CAT5 デジタルケーブルを ULTRANET OUTPUTS から外部デバイス (P16-M または P16-D ユニットの任意の組み合わせ) に配線します。最良の結果を得るには、75 m (246 フィート) より長い CAT5 ケーブルを使用しないでください。
- 5 POWER スwitchを押して P16-I の電源を入れます。POWERLED が点灯します。
- 6 レベルを設定するには、ミキサーから P16-I のアナログ入力にオーディオを再生します。
- 7 P16-I のフロントパネルにある SIGLED をご覧ください。SIG LED が点灯し、アナログ入力信号を受信していることを確認します。
- 8 CLIPLED を監視します。CLIP LED が継続的に点灯する (またはまったく点灯しない) 場合は、CLIP LED がたまたましか点灯しないように、INPUT SENSITIVITY スwitchを調整します。

P16-M の基本設定

- 1 ON / OFF ボタンがに設定されていることを確認してください。
 - 2 OUTPUT LEVEL ノブを反時計回りいっぱいまで回します。
 - 3 外部電源を P16-M に接続します。(P16-I または P16-D からの CAT5 デジタル接続を使用して P16-M にバスパワーを供給することもできます。)
 - 4 P16-I、P16-D、または別の P16-M からのシールド CAT5 ケーブルを P16-M の ULTRANETIN 接続に接続します。
 - 5 追加の P16-M または P16-D を使用して P16-M をデジチェーン接続する場合は、追加の CAT5 ケーブルを ULTRANET THRU 接続からチェーンのさらに下流のデバイスに接続します。
 - 6 ヘッドホンを使用している場合は、¼" TRS プラグを使用してヘッドホンを PHONES ジャックに接続します。
 - 7 外部パワードモニターを使用する場合は、LINEOUT 出力からモニターへの ¼" TS プラグ付きのオーディオケーブルを配線します。
 - 8 ON / OFF ボタンを「ON」の位置に押して P16-M の電源を入れます。
- ### P16-M 基本ミックスセットアップ
- 1 OUTPUT LEVEL ノブを反時計回りいっぱいまで回します。
 - 2 OUTPUT LIMITER ノブを時計回りいっぱいまで回します。
 - 3 ULTRA NET LED が点灯していることを確認してください。

- 4 LED が赤く点灯するまで各 CHANNEL SELECT ボタンを押して、オーディオチャンネルをアクティブにします。(緑色の LED の点滅=オーディオ信号のアクティビティ、赤色の LED 定数=モノラルチャンネルまたはステレオリンクペアが選択されています。赤色の LED の点滅=チャンネルは選択されたグループの一部ですが、チャンネルは現在選択されていません。)
 - 5 オーディオの再生中に、快適な基本監視レベルが得られるまで、OUTPUT LEVEL ノブをゆっくりと時計回りに回します。
 - 6 OUTPUT LIMITER ノブを反時計回りにゆっくり回してリミッターを機能させ、ダイナミクスとボリュームビークの制御の間の許容可能なバランスを見つけます。
 - 7 LINK ボタンを押してから、任意の CHANNEL SELECT ボタンを押して、ステレオチャンネルを作成します。関連する隣接チャンネルはステレオリンクされます。もう一度 LINK ボタンを押すと LINK メニューが解除されます。
 - 8 ミックス内の個々のチャンネルまたはステレオチャンネルを調整するには、ボタンが赤く点灯するまでチャンネルのチャンネル選択ボタンを押します。
 - 9 PAN / BAL ノブを時計回りまたは反時計回りに回して、ステレオフィールドでのチャンネルの位置を調整します。
 - 10 VOLUME ノブを時計回りまたは反時計回りに回して、ミックス内のチャンネルの相対レベルを調整します。
 - 11 BASS および TREBLE ノブを使用して、チャンネルの低音と高音の周波数を調整します。
 - 12 FREQ ノブを使用して調整する特定のミッドレンジ周波数をターゲットにしてから、MID ノブを使用してその周波数のレベルを調整します。
 - 13 必要に応じて、同じ手順を使用して他のチャンネルを調整します。
 - 14 複数のチャンネルをグループ化するには、GROUP ボタン (ボタンが点滅します) を押してから、目的の CHANNEL SELECT ボタンを押します。選択したチャンネルの LED が点滅します。もう一度 GROUP ボタンを押して終了します。選択したチャンネルは、VOLUME ノブを使用してシングルレベル調整でミックス内のグループとして調整できます。
 - 15 STORE ボタンを押しながら設定をプリセットに保存し、16 個の CHANNEL SELECT ボタンのいずれかを押してターゲットプリセットを選択します。同じ CHANNEL SELECT ボタンをもう一度押して、STORE プロセスを確認します。
 - 16 RECALL ボタンを押しながら、希望のプリセットを含む CHANNEL SELECT ボタンを押して、プリセットをロードします。
- ### P16-D 基本設定
- 1 付属の IEC 電源ケーブルを使用して P16-D が電源コンセントに接続されていることを確認してください。(P16-D から追加の P16-M ミキサーにバスパワーを供給するには、P16-D を電源に接続する必要があります。)
 - 2 ユニットの電源がオフになっていることを確認してください。ON LED が消灯している必要があります。
 - 3 P16-I、P16-D、または別の P16-M からのシールド CAT5 ケーブルを P16-D の ULTRANET IN 接続に接続します。
 - 4 シールドされた CAT5 デジタルケーブルを ULTRANET OUTPUTS から外部デバイス (P16-M または P16-D ユニットの任意の組み合わせ) に配線します。最良の結果を得るには、75 m (246 フィート) より長い CAT5 ケーブルを使用しないでください。

技術仕様

P16-I / P16-M / P16-D

ウルトラネットデジタルネットワーク

デジタル処理	
A/D 変換	24 ビット、44.1 / 48 kHz サンプルレート
コンバータータイプ	24 ビット、デルタシグマ
システム	
信号	16 チャンネル、および P16-M のバスパワー
レイテンシー	<0.9 ミリ秒 (P16-I から P16-M まで)
周波数応答	20 Hz ~ 20 kHz (+0 / -3 dB)
ダイナミックレンジ	典型的な 92 dB

ケーブル配線

コネクタ	RJ45
ケーブル	シールド CAT5
ケーブルの長さ	最大 246 フィート / 75 m を推奨

P16-I 入力モジュール

アナログ入力

入力	16 x ¼" TRS、バランス、ラインレベル
入力レベル	+4 dBu 最適、+22 dBu 最大
入力ゲイン	-10 dBV / 0 dBu / +4 dBu / +22 dBu、調整可能
ゲインセレクター	4 ポジションスイッチ (チャンネルごと)

デジタル入力

光入力	2x 光コネクタ
入力フォーマット	ADAT、16/20/24 ビット、44.1 / 48 kHz サンプルレート、8 チャンネル
同期	ADAT 入力 A からのみ (外部クロック)
指標	2x LED
入力選択	チャンネル 1 ~ 8 / 9 ~ 16 の自動選択

デジタル出力 (ウルトラネット)

コネクタ	6x RJ45
------	---------

電源/電圧 (ヒューズ)

アメリカ/カナダ	120 V ~、60 Hz (T 1 AH 250 V)
英国/オーストラリア/ヨーロッパ	220 ~ 240 V ~、50/60 Hz (T 1 AH 250 V)
韓国/中国	220 ~ 240 V ~、50/60 Hz (T 1 AH 250 V)
日本	100 V ~、50/60 Hz (T 1 AH 250 V)
消費電力	35 W
主電源接続	標準 IEC レセプタクル

寸法/重量

寸法 (H x W x D)	約 44 x 482 x 190 mm (1U) (約 1.7 x 19 x 7.5")
重量	2.1 kg (約 4.6 lbs)

P16-I / P16-M / P16-D

P16-M デジタルパーソナルミキサー

オーディオ接続

電話	¼" TRS、ステレオ
ラインアウト	2 x ¼" TS、アンバランス
ウルトラネットスルー/イン	2 x RJ45
MIDI イン	5 ピン MIDI コネクタ

コントロール

イコライザ	
ベース	±12 dB @ 100 Hz、シェルフ
ミッド	±12 dB、セミパラメトリック
周波数	100 Hz ~ 10 kHz、調整可能
高音	±12 dB @ 10 kHz
出力	
リミッタ	比率 ∞:1
レベル	-20 ~ +15 dBu (電話)

電源

消費電力	最大 付属の電源アダプター付き 5 W
主電源接続	外部電源 (付属) または P16-I / P16-D

寸法/重量

寸法 (H x W x D)	約 2.5 x 10.1 x 5.3" 約 63 x 257 x 134 mm
重量	約 1.8 lbs / 0.8 kg

P16-D Ultraneet ディストリビューター

デジタル入力/出力 (ウルトラネット)

ウルトラネット	1x RJ45
リモート出力	8x RJ45

電源/電圧 (ヒューズ)

アメリカ/カナダ	120 V ~、60 Hz (T 1 AH 250 V)
英国/オーストラリア/ヨーロッパ	220 ~ 240 V ~、50/60 Hz (T 1 AH 250 V)
韓国/中国	220 ~ 240 V ~、50/60 Hz (T 1 AH 250 V)
日本	100 V ~、50/60 Hz (T 1 AH 250 V)
消費電力	40 W
主電源接続	標準 IEC レセプタクル

寸法/重量

寸法 (H x W x D)	約 44 x 254 x 160 mm (1U) (約 1.7 x 10 x 6.3")
重量	1.1 kg (約 2.4 lbs)

その他の重要な情報

JP

その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の

選択: ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラー

がお客様のお近くになくときは、musictribe.com の "Support" 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電

源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You